

ワークショップについての活動報告

- ・開会、閉会につきましては、全発表共通して 201 教室で行いますので、集合していただけます。
- ・活動報告は 3 会場に分かれて実施いたします。会場は出入り自由ですので、お好きな会場に移動しながら発表をお聞きください。

13:00 受付	A 会場 205 教室	B 会場 206 教室	C 会場 207 教室	203・204 教室 2号館 1階
13:30		13:30 開会・趣旨説明 (201教室)		
13:50	1 ムサビる! 航空プレzent, まるっと巡るアートの旅 2 ムサビる! 2016 ワークショップ 3 ムサビる! 中学生企画	1 まちで楽しむ 4 ~小平7つの視点~ 2 キラキラコダイラ ~みんなのごたいらどんなまち?~ 3 森がモリモリもりだくさん! -Collage こどもワークショップ-	1 みんなでつくろう カラフルハウス 2 旅するムサビ in 台湾 3 旅するムサビ in 長野県青木村	13:50~14:50 参加受付 ワークショップ「まちと愛着」「デザイン教育のワークショップ」については事前に参加受付を行います。参加ご希望の方は受付までお越しください。
14:00	4 まちと愛着 5 torori 一光を内包するガラス 6 開校! 神山アカデミー	4 ブクブクもようをつくろう! 5 実測学校 6 小平 6 中看板プロジェクト	4 デザイン教育のワークショップ 5 わらアート 2016	15:00 まちと愛着 (204 教室) 現代の縄模様 (2号館 1階) デザイン教育のワークショップ (203 教室)
15:00	7 仮面フェスタ! ロッボギ村 8 商業施設での黒板アート 9 雲の上でお手伝い! こねこねクッキング	7 現代の縄模様 8 旅するムサビ in 長地小・上の原小 9 旅ムサステイ in 奄美大島	15:15 6 日本画で大山の夏を描こう! 7 栃津小紙コップワークショップ	15:50 8 こだいらボランティア ワークショップ 2016 9 ピブリオカルタフェスタ 10 ちいさななつやすみ 2016 ～ちぐはぐ扉と6人の勇者～
16:00	10 むさしの 地域活性化プロジェクト 11 岩室温泉企画	10 障害者週間応援委員会 11 保育園美術館	16:30 質疑応答・まとめ・閉会 (201教室)	

ワークショップ実演

発表のなかから 3 つのワークショップの実演を行います。どなたでも参加・見学していただけますので、ぜひご参加ください。

● まちと愛着

<15:00~16:20 203 教室>

定員 10 名程度。参加希望の方は事前に受付にてお申込みください。
まちの「愛着」について考えるワークショップです。「愛着の持てるまち」や、「自分のまちの愛着」についてグループで話し合い、みんなの「愛着の持てるまち」の地図を作り、「そのまちで過ごす休日」を考えていきます。

● デザイン教育のワークショップ：ギフトボックスをつくろう

<15:00~16:20 204 教室>

定員 10 名程度。参加希望の方は事前に受付にてお申込みください。
「大切な人に贈る」をテーマにギフトボックスを作るワークショップです。プレゼントをする人の好きなものや趣味、どんなふうに使ってほしいかを考えながら、相手のために工夫することで「デザイン」に触れていただきます。作ったギフトボックスはそのままお持ち帰りいただけます。

● 現代の縄模様

<13:50~16:20 2号館 1階>

いつでも、どなたでも参加できます。なが~い縄を使って、大地いっぱいに絵を描きます。自分のからだより大きな縄模様を協力して完成させましょう!

「黒板ジャック」の公開制作

<13:50~16:20 201 教室>

黒板ジャックは、旅するムサビ in 東京都立府中西高校の活動に参加した学生たちの「ムサビ生が来ていることをインパクトをもって知らせたい」という思いから 2011 年に発案されました。子どもたちに内緒で制作した黒板の絵が登校てくる児童生徒を驚かせます。今回はワークショップ発表会の特別版として、学生による黒板ジャックの公開制作を行います。

懇親会のご案内

発表会終了後の 17:15 により、12 号館 8 階談話室にて懇親会を行います。どなたでもご参加いただけますので、ぜひお越しください。



ムサビのアクティブ・ラーニング ワークショップ 33 の事例

ワークショップ発表会 2016

2016 年 11 月 5 日 (土) 13:00 ~ 17:00

武蔵野美術大学鷹の台キャンパス 2 号館 2 階

武蔵野美術大学では、学科・学年の枠を超えて、様々な場所や地域で数多くのワークショップを実施しています。この、本学の特徴であり、強みでもある学生企画のワークショップについて、厳選された 33 グループが活動の成果や気づきを発表します。

① 33 組によるワークショップについての活動報告

② 活動報告内容のワークショップ実演

③ 「黒板ジャック」の公開制作

企画・運営 法人企画グループ社会連携チーム

A会場 205教室



1 ムサビる！航空プレゼント、まるっと巡るアートの旅 ムサビる！2016

「ムサビる！」とは、「学校を美術館にする」というコンセプトで、真夏の2日間、展示を行うプロジェクトです。子どもたちが普段通っている中学校の教室に、美大生や教授陣の作品を持ち込んでの展示などを行うことで、子どもも美大生も、たくさんのことを学ぶことができます。



2 ムサビる！2016 ワークショップ ムサビる 2016 ワークショップ部

私たちは8月6日～7日までムサビる！のワークショップに参加しました。ワークショップの主な内容は紙皿で帽子を作ろうというものと、スタンプラリー、アートツアーを行いました。ここでは当日までの準備、当日の様子などを発表します。



3 ムサビる！中学生企画 ムサビる！2016

ムサビる！中学生企画は、ムサビる！開催校である中学校の美術部が教室を使って一つの空間を作り上げる企画です。今年は、5回目になる東大和第五中学校でアイデアや制作のお手伝いをしてきました。今年も盛況に終わった中学生企画の活動内容とその成果をご紹介します。



4 まちと愛着 視覚伝達デザイン学科 4年齢藤セミ

「まちと愛着」をテーマに「愛着のくわくまつてなんだろう?」「愛着のくわくまつ」「自分の住むまちへの愛着」について共有していくながらグループで考えていくワークショップです。



5 torori 一光を内包するガラス GGP2016

芸術文化学科の学生が企画・運営し、工芸工業デザイン学科ガラス専攻の学生の作品の展覧会を作るアートプロジェクトです。社会とアートをつなぐ学びを行う芸術文化学科ならではの、実践型授業で行われた様々な活動成果を発表します。



3 森がモリモリもりだくさん！-Collageこどもワークショップ 学生ワークショップ企画チーム『Collage』(NPO法人 Collable)

子ども WS 企画班 Collage(コラージュ)です。私たちは NPO 法人 Collable の活動の1つとして WS を企画しています。7/31 に行った WS では「視点の切り替え」をテーマに小人になった気分で大きな森を作りました。



4 ブクブクもようをつくろう！ 君とシャボンでハーリ隊

色のついたシャボン液をブクブク泡立て、泡に布をそっとかぶせます。すると、布に「ブクブクもよう」が！できた布は手さげの形に結んで、中に金魚シールを入れてお渡し。日本の夏の涼を感じてもらえるワークショップです。



5 実測学校 建築学科同窓会日月会 建築学科有志

実測とは、メジャーで建物を測り、その場で図面に起こしていく作業です。実測学校は、この作業をとおして、たてもをもう一度読みなおし、たてもの歴史とつくりを深く体験するワークショップです。



3 旅するムサビ in 長野県青木村 旅するムサビ

2016年8月に、武蔵野美術大学「旅するムサビプロジェクト」として4人の学生が長野県青木村の青木小学校を訪問した。地元の高校生とともに小学校1.2年生の教室で黒板ジャックを行い、5.6年生とは学生の作品を用いた対話型鑑賞を行った。



4 デザイン教育のワークショップ budworks

デザインとは、デザイナーのものではなく、誰もが無意識的に行っている、少しでも暮らしを豊かにするための、ちょっとした考え方や工夫だと思います。bud works では、次世代の子供たちに向けて、みんなの中にいるちょっとした「デザインの芽」に気づいてもらう活動を行っています。



5 わらアート 2016 わらアート

わらアートとは、稻わらでつくる大きなオブジェ作品のことです。9年目となる今年は、計6体の動物たちを新潟の大地に作り上げました。約40人の学生が地域と一緒に、案出しから製作までの長い期間をかけて作品を完成させます。



6 開校！神山アカデミー 神山アーツプロジェクト 2016

このプロジェクトでは、徳島県神山町の廃校になった中学校で毎年造形ワークショップを行っています。今年は「開校！神山アカデミー」をテーマとし、7月30日、31日の二日間をかけてみんなで新しい学校を創り上げました。



7 仮面フェスタ！ロッポギ村 視覚伝達デザイン学科有志

仮面をつくる変身しよう！好きな食べ物から、どんな想像ができるかな？どんな自分になれるかな？ミッドタウンを探検して、食べものから出るを感じ取ろう！六本木にある小さな村、ロッポギ村に食べもの仮面が生まれています。



8 商業施設での黒板アート 千葉っ子ンビ

「バイト先に来る子どもたちが図工嫌いっていうの」という泉さんの訴えから始まった企画。生まれ育った地元の子どもたちにも美術の楽しさを感じてもらいたい！とバイト先である千葉県市川市のニッケコルトンプログラのイベントに持ち込み企画をしました。



6 小平 6 中看板プロジェクト 小平 6 中看板プロジェクト

武蔵野美術大学と小平市立小平第六中学校コミュニティースクールの共同研究として行った、武蔵美生と六中の美術部生徒による、地域連携プロジェクトです。西武新宿線から見える3×10mの看板が出来るまで、また看板を通じたその後の広がりについてお話をします。



7 現代の縄模様 旅するムサビ

茅野市美術館の創立10周年を記念し、縄文の縄をイメージした荒縄を使ったワークショップ。荒縄に色を着け、一本の縄で地面固定しながら色々ごとのグループにわかれで地上に大きな絵を書いた。最後は美術館の展望台から大きな作品を眺めた。



8 旅するムサビ in 長地小・上の原小 旅するムサビ

長野県の小学校2校で、2年生・4年生・6年生の計7クラスで対話型鑑賞の授業を行いました。メンバーのうちほとんどが1年生で旅マサ初参加、対話型鑑賞も初体験。右も左も分からぬ中、無我夢中で過ごした三日間でした。



6 日本画で大山の夏を描こう！ 旅するムサビ鳥取滞在制作メンバー

今年の夏、鳥取県大山町にて滞在制作を行いました。制作を通して触れ合う人々の温かさ、雄大な自然…心地の良い時間を過ごしました。そんな豊かな土地で暮らしてこられた大山町の人々とともに日本画絵の具という伝統的な素材を使ってワークショップを行いました。



7 栃津小紙コップワークショップ 旅するムサビ

3月8日長野県栃津小学校にて小学6年生の最後の図工の授業として紙コップを使った舞台装置、そして詩、発表と1～6時間目を使った大がかりな授業を旅マサで発案。授業を行った。



8 こだいらボランティアワークショップ 2016 こだいらボランティアセミナー

今年の夏に白梅学園大学、嘉悦大学、文化学園大学、武蔵野美術大学などの大学生が、小平市内の様々なNPO法人の活動に出会い、実際に体験させていただきました。その後行われたワークショップにて、お互いが共有し、気づいたことについて発表します。



9 雲の上でお手伝い！こねこねクッキング ちびくろの学生、その他有志

雲の上のレストランで、天使のために、紙粘土を使ってご飯を作ります。好きな皿を選んで、その上に紙粘土を盛って、ピザやボタン、ベトボトルのキャップを使ってトッピングします。紙粘土には、絵の具で色をつけることもできます。



10 むさしの地域活性化プロジェクト MAU chyu

武蔵野市を中心に、商店街やNPOと連携し、街をデザインやアートでさらに盛り上げていこうとしている有志団体です！デザイン業務やWS、立体制作など、様々な学科がいることの強みを生かして、学生ならではの大膽な発想で、企画から運営までこなします！



11 岩室温泉企画 いわむろ

以前からアートサイト岩室など、ムサビとの交流のあった新潟県にある岩室温泉。現地のホテルでアルバイトや下宿をしながら地域の方々と交流し、自然と風土を感じながら自主制作に励むという岩室×ムサビの新しい企画が夏休みの一ヶ月の間にて行われました。



9 旅ムサステイ in 奄美大島 旅するムサビ

鹿児島県奄美大島に滞在し、現地で制作とワークショップを行います。10日間地元の方の家を借り、自炊し、自分たちの足で取材に周り、自然美に囲まれた世界で自身の制作と向き合う。その制作結果をワークショップとして現地の小学生に還元する。内容、黒板ジャック、対話型鑑賞、滞在制作。



10 障害者週間応援委員会 視覚伝達デザイン学科 2015年度環境クラスけやきチーム

「けやき青年教室」は軽度の知的障がい者を対象に工作などのレクリエーションを行なう中央公民館主催の講座です。中央公民館・障がい者支援施設・地域の方々と連携しファッションショーや「みんなでつくる音楽祭in小平」にてクイズWSを行いました。



11 保育園美術館 2016年保育園美術館実行委員会

「保育園美術館」プロジェクトは、その名の通り、保育園での鑑賞ワークショップです。今回は小平市の公立保育園にて、園内のホールにムサビ生の作品3点を展示しました。1歳から5歳まで、100名を越える子どもたちが、目で、手で、作品に触りました。



9 ピブリオカルタフェスタ 視覚伝達デザイン 2015年環境クラス図書館チーム

2015年11月24日、25日の二日間、小平市立仲町図書館にて開催しました。小平市立図書館の40周年を記念して、図書館の本を題材にオリジナルカルタを作り、カルタ大会をしました。



10 ちいななつやすみ2016～ちぐはぐ扉と6人の勇者～ 視覚伝達デザイン学科 3年環境デザイン

夏休みに、ムサビに近隣の小学生を招き、造形演劇ワークショップを行いました。ムサビ生の扮する6人のへっぽこ勇者が、魔物によって魔法界から人間界に飛ばされてしまいます。勇者と子供達は協力しながら、魔物を倒して世界を平和にするための旅に出ます。

報告会場の通路にて、報告内容に関するパネルの展示を行っております。こちらも合わせてご覧ください。